

日 時 令和2年7月20日(月) 午後1時30分～
場 所 愛南町役場 第1会議室

第1回愛南町防災休憩施設計画検討会議事要旨

○議事

議題1 防災対策に関する現状と課題について

議題2 防災休憩施設の機能、規模及び候補地(案)の検討について

【 検討資料を事務局が説明 】

委員などからの意見と検討結果については次のとおり

防災対策に関する現状と課題について

- ・防災面において課題がある御荘地区へ防災休憩施設を整備するよう計画しているが、防災面での位置付けを愛南町はどのように考えているのか。また、四国扇作戦においては、「道の駅みま」が中継拠点となっているが、御荘地区に「道の駅みま」に代わる新たな中継拠点を作りたいのか、それとも愛南町全体をカバーする拠点を作りたいのか、防災面を中心に意見をお聞きしたい。
- ・御荘地区では、南海トラフ地震等の影響により道路が寸断されて、陸の孤島になる可能性があるため、この地区の方の逃げていく避難施設が必要だと思う。また、「道の駅みま」に加え、新たな中継拠点にもなる防災休憩施設が必要だと考える。
- ・津波一時避難場所は、過去の津波想定高さの18mを考慮して20m以上の高さの場所に設置しており、防災休憩施設の計画にあたって考慮していただきたい。

防災休憩施設の機能、規模及び候補地（案）の検討について

- ・現在、城辺地区の南レク大森山公園でヘリが離発着しているが、この防災休憩施設に全ての機能を持たせるのではなく、近隣の防災拠点施設等との連携を考慮し、「どこに、どのような機能を持たせるか」を検討のうえ、効率的な整備をするべきではないか。
- ・資料 P 10 の災害時の機能（防災拠点）で、駐車場の部分に小型ヘリポートと記載しているが、大規模災害時に小型ヘリポートでは、あまり役に立たないのではないかと思う。
- ・大規模災害時は大型ヘリポートが必要と考えるが、1箇所だけでは災害時において足りないのではないか。他にも夜間照明、給油設備等が必要だと思われる。
- ・駐車場をヘリコプター用に開放する必要があるのではないか。
- ・ヘリポートの広さについては、最低限 24m×24mの規模あれば離着陸できるが、広さはあればあるほど良いと思う。また、資料 P 10 でヘリコプター兼用駐車場の場所としては敷地の真ん中に設置されているが、災害時には車等がある可能性があるため、敷地の端に配置した方が良いのではないかと思う。
- ・アクセス道路については、I C と防災休憩施設並びに松軒山公園をスムーズに通れることが理想だと思う。また、費用対効果の観点からも、サンパール前の松軒山公園の園路を活用することは出来ないかと考えている。
- ・園路の活用については、国との協議を経る必要があるが、公園利用者に影響がないことを前提として、園路を活用すること自体は可能と考える。また、仮に防災休憩施設（本体）が松軒山公園の区域内となった場合においても、国との協議は必要となるが、利用は可能と考える。
- ・どこの地域の方がどの避難経路を利用するかについても考えていく必要があると思う。避難路は 1 本だけでよいのか、複数が良いのか、町においても検討をお願いしたい。

- ・避難路の候補となる道路は複数あるが、松軒山公園との連携を考えると、防災休憩施設と園路を結ぶことが重要と考える。
- ・防災休憩施設の候補地は、津波を考慮して、できるだけ高台が望ましいと考えるが、御荘港の最高津波水位 9.0mを考慮しても、最低 15m以上は必要。また、防災休憩施設の規模は 10,000 m²以上を目安としてはどうか。
- ・防災休憩施設の検討は、今年度だけで終わる事案にはならないと思うので、来年度以降、どのように進めていくか次回以降で構わないので、愛南町の意見を聞かせていただきたい。

検討結果のまとめ

<必要な条件>

- 津波浸水時における国道 56 号の分断距離が長い等、防災機能の強化が喫緊の課題となっている御荘地区において、防災休憩施設の整備を検討する。
- 防災休憩施設の規模については、施設に必要な面積として NEXCO 設計要領等を参考に算出し、10,000 m²以上を目安とする。
- 防災休憩施設の高さについては、御荘港での最高津波水位 9.0mを考慮して、計画標高を最低 15m以上で検討する。
- ヘリポート、多機能施設等、防災休憩施設の具体的な機能については、今後検討する。

<考慮する意見>

- 松軒山公園との連携に重点を置き、園路の活用を検討する。
- 防災休憩施設は、津波一時避難場所になることを想定する。
- 現在の津波一時避難場所は、20m以上の高さの場所で指定。

<次回開催に向けて>

- 本検討会で出された条件・意見及び計画段階評価で示されたインターチェンジ検討位置を踏まえ、防災休憩施設及び松軒山公園との連携を考慮の上、施設の計画可能な概略箇所を検討する。